

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	学校づくり計画推進事業		担当部署	教育委員会 学校教育課	
総合計画体系			根拠法令計画など	鳴門市教育振興計画・鳴門の学校づくり計画	
基本政策(大項目)	3	心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり	事業期間	開始	平成 20 年度
政策(中項目)	1	明日を担う教育都市なると			～平成27年度
(小項目)		教育行政			
施策	1	教育行政の充実			
基本事業	4	学校(園)の適正規模・適正配置の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市内の公立幼稚園、小学校、中学校 ※幼稚園については、小学校の再編に準じる。														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	本市の子どもたちが将来にわたってより質の高い教育を受けることができるように、より良い教育環境を整えるため、「鳴門の学校づくり計画」に則って、複式学級の解消や新しい学校づくりを目指す。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>複式学級のある小中学校</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>校</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位	複式学級のある小中学校	3	3	3	2	2	校
指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位										
複式学級のある小中学校	3	3	3	2	2	校										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	学校再編についての理解を得るため、あらゆる機会を捉えて説明会を開催し、再編計画の周知や保護者、地域住民の方々との意見交換を行った。 また板東・川崎幼・小の関係者で構成する「鳴門市板東幼小・川崎幼小統合準備協議会」にて、統合校(園)に関する様々な事柄を協議、検討し、平成24年度からの開校(園)に向けて準備を進めた。																																																	
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>22年度実績</th> <th>23年度実績</th> <th>24年度目標</th> <th>25年度目標</th> <th>26年度目標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>14</td> <td>7</td> <td>17</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>5</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>複式学級のある小中学校</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>校</td> </tr> <tr> <td>目標達成率(実績/目標)</td> <td colspan="2">100.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>		指標名	22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位	活動指標							1	5	6	14	7	17	回	2	6	12	5	12	6	回	成果指標							複式学級のある小中学校	3	3	—	—	—	校	目標達成率(実績/目標)	100.0		—	—	—	%	
指標名	22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位																																													
活動指標																																																			
1	5	6	14	7	17	回																																													
2	6	12	5	12	6	回																																													
成果指標																																																			
複式学級のある小中学校	3	3	—	—	—	校																																													
目標達成率(実績/目標)	100.0		—	—	—	%																																													

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位
事業費	(財源内訳の合計)	243	2,221	2,181	2,181	2,181	千円
	国	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	243	2,221	2,181	2,181	2,181	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		13,034	13,034	13,034	13,034	13,034	人
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
	臨時職員等(2,012千円/人)						
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		13,277	15,255	15,215	15,215	15,215	千円

【事務事業名:学校づくり計画推進事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	4月から新たな板東小幼が開校。6月には瀬戸中学校の保護者を対象に再編にかかる説明会を開催する。その後、瀬戸、北灘地区の中学校の再編について、保護者や地域の方々の理解を得られるよう話し合いを継続していく。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	子どもたちにより良好な教育環境を整えるため、学校・園の適正規模・適正配置を目指す。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 教育行政の充実 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	地域や保護者の理解の下、板東・川崎の統合ができた。北灘・瀬戸地区については話し合いを継続していく。
<input checked="" type="checkbox"/> ② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。			
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。			
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業対象は適切である。			
<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価		理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	学校再編は子どもの教育だけでなく、地域社会への影響も大きく、地域や保護者の理解なしに進まないため話し合いを継続していく。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題等					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	▼ ▼			
	どのように改革するのか				